

モノビットエンジン・クラウドパッケージ 利用規約

第1章 総則

第1条 モノビットエンジン・クラウドパッケージ利用規約

モノビットエンジン・クラウドパッケージ利用規約（以下「本規約」といいます。）は、「モノビットリアルタイム通信エンジン」ならびにこれに付随するクラウドサーバサービスおよびサーバ監視サービス（以下総称して「本サービス」といいます。）に関して、本サービス利用者（以下「ユーザー様」といいます。）と株式会社モノビット（以下「弊社」といいます。）間の本サービスの利用に関する契約条件を定めるものです。

第2条（本規約への同意）

ユーザー様がいかなる方法による場合であっても本サービスを使用した場合、ユーザー様は本規約に同意し、ユーザー様と弊社との間で本サービスの利用契約（以下、「利用契約」といいます。）が有効に成立したものとみなします。

第3条（本規約の改定等）

弊社は、本規約を随時、変更、改訂、廃止（以下、「改定等」といいます。）できるものとしてとします。

ユーザー様は、改訂等された本規約に同意できない場合、本サービスの使用を終了するものとし、改定等された本規約の効力が生じた後に、本サービスを使用した場合には、改訂等された本規約の内容に同意したものとみなします。

第4条（弊社からの通知）

弊社は、オンライン上の表示その他弊社が適当と判断する方法により、ユーザー様に対し適時必要な事項を通知します。

前項の通知は、弊社が当該通知の内容をオンライン上に表示した時点より効力を発するものとし、

第5条（本サービスの利用契約の成立）

ユーザー様と弊社との間の利用契約は、弊社が提示した見積書その他の書面による契約条件にユーザー様が同意した場合（ユーザー様が発注書により弊社に本サービスの利用を申請し、弊社がこれを承認した場合を含みます。）に成立します。

ユーザー様と弊社との間で利用契約が成立した場合、弊社はユーザー様に対し非独占かつ譲渡不能の本サービスを使用することができる権利を付与したものとします。

ユーザー様は、弊社所定の本サービスの利用料を、弊社が定める期限および方法により弊社に支払うものとします。

第 6 条（契約効力）

本規約は、ユーザー様と弊社が別途合意する契約期間の終了する日までの間、効力を有するものとします。但し、ユーザー様が本規約のいずれかの条項に違反された場合、弊社はユーザー様への通知を行うことなく直ちに利用契約の解除を行うことができるものとします。

第 2 章 クラウドパッケージの利用

第 7 条（モノビットリアルタイム通信エンジン）

ユーザー様は、弊社のモノビットリアルタイム通信エンジンを利用する場合、弊社が指定する URL に掲載される「モノビットリアルタイム通信エンジン（有料版）」使用許諾規約に同意し、遵守するものとします。

第 8 条（クラウドサーバ）

ユーザー様は、弊社が指定するクラウドサーバサービスを利用する場合、弊社が指定するクラウドサーバ・ベンダー（以下「クラウドサーバ・ベンダー」といいます。）の定める

契約約款、規約、規程等の規則（以下「クラウドサーバ約款」といいます。）を遵守するものとします。

クラウドサーバサービスにかかる契約は、弊社とユーザー様との間で成立するものとし、クラウドサーバ・ベンダーとユーザー様との間は直接的な契約関係に立たないものとします。

クラウドサーバ約款の適用上、ユーザー様が弊社のモノビットエンジン・クラウドパッケージを利用するために必要な範囲内において、クラウドサーバ・ベンダーを弊社に読み替えて適用するものとします。

弊社は、クラウドサーバに関するサービス内容および技術的側面に関する質問等については、クラウドサーバ・ベンダーを弊社の履行補助者としてユーザー様への対応に当たらせることができるものとします。

第9条（サーバ監視サービス）

ユーザー様は、弊社が指定するクラウドサーバサービスを利用する場合、弊社が指定するサーバ監視サービス・ベンダー（以下「サーバ監視・ベンダー」といいます。）の定める契約約款、規約、規程等の規則（以下「サーバ監視約款」といいます。）を遵守するものとします。

サーバ監視サービスにかかる契約は、弊社とユーザー様との間で成立するものとし、サーバ監視・ベンダーとユーザー様との間は直接的な契約関係に立たないものとします。

サーバ監視約款の適用上、ユーザー様が弊社のモノビットエンジン・クラウドパッケージを利用するために必要な範囲内において、サーバ監視・ベンダーを弊社に読み替えて適用するものとします。

弊社は、サーバ監視サービスに関するサービス内容および技術的側面に関する質問等については、サーバ監視・ベンダーを弊社の履行補助者としてユーザー様への対応に当たらせることができるものとします。

第3章 その他

第10条（準拠法）

本規約の準拠法は日本法とします。また、本規約に関する紛争の第一審の専属的合意管轄裁判所は東京地方裁判所とします。

第11条（反社会的勢力に関する表明）

ユーザー様は、本サービスの使用に際し、自己が暴力団を始めとする反社会的勢力ではないことを表明し保証するものとします。

第 12 条（協議）

本規約に記載のない事項又は本規約に関し当事者間に生じた疑義については、両者誠意をもって協議のうえ解決するものとします。

以上

2016年4月4日施行